

## 現状・課題

- ウクライナ情勢や円安などにより飼料価格や光熱動力費が高騰  
（令和2年 68千円/t → 令和3年4月 77千円/t → 令和4年4月 88千円/t 見込）
- 新型コロナウイルスの影響で牛乳・乳製品の需要が減少
- これらの影響を受け、経営が危機的な状況

## 事業の目的

- 飼料価格高騰等により経営が圧迫されている酪農家に対して、経営収支の改善を図るため  
購入粗飼料費のコスト上昇分に対する一部を緊急的に支援

## 事業の概要

### ○生産コストの負担軽減のための支援

補助内容：購入粗飼料費のコスト上昇分に対する一部を支援  
 補助額：経産牛1頭当たり2万円  
 対象数量：経産牛頭数分（R5.3.31現在）  
 事業実施主体：酪農業協同組合等  
 主な要件：生産コストの削減、国産粗飼料の利用に取り組んでいること

### <事業の流れ>

(申請)



(補助金)



### 乾牧草の輸入価格(通関価格)



### 購入粗飼料費及び搾乳機器等の電気代のコスト上昇額

(単位:円)

区分	R 2	R 4 (※)	増減額	
購入粗飼料	わら類	352	486	134
	牧草	100,408	138,563	38,155
	サイレージ	4,855	6,700	1,845
	必須サプリメント	30,093	41,528	11,435
小計	135,708	187,277	51,569 ... (a)	
搾乳機器等の電気代	28,934	36,833	7,899	
小計	28,934	36,833	7,899 ... (b)	
合計	164,642	224,110	59,468 ... (a) + (b)	

※・・・ R 2生産費にR 4農業生産資材 価格指数を乗じて算出

### <事業推進スケジュール>

